

# e-Boardの活用 その5 データベース作成

データベースは 『エンドユーザー』 『現場』 『企業』 『担当者』 『物件』 と5つのフォルダに分かれています。それぞれの関連する情報をリンクさせて使います。

## データベースの入力方法



## エンドユーザーの新規登録

新規データを入力する。

(ここではエンドユーザーで説明します。)

- (1) データベースをクリックします。
- (2) 入力したい項目をクリックします。
- (3) + マークをクリックします。
- (4) 各項目を入力します。
- (5) 新規登録をクリックします。
- (6) エンドユーザーボタンを押します。

(入力した情報が表示されます。)

※ここで住所を入力すると地図情報が自動登録されます。

データベースページで、エンドユーザーのボタンを押すと、登録している情報が左に一覧で表示表示されます。内容の編集をしたいエンドユーザー名をクリックすると右画面で編集できます。



各部の機能

[\[ 詳細 \]](#)

データの表示・編集ができます。

[\[ 関連情報 \]](#)

データに関連付けされた写真やファイルなどの情報を時系列に表示します。

[\[ 検索条件+ \]](#)

複数のデータベースに関連付けされた写真やファイルなどの情報を時系列に表示できます。

[\[ 周辺のマップ \]](#)

入力した住所を元にGoogleマップの地図を表示します。

## 現場の新規登録

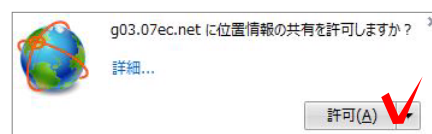
工事の現場が別の場合は「現場」も登録しましょう。

(同じ場合はエンドユーザーに住所を入れれば地図が出てきますので現場の入力は特に必要ありません。)

(1) データベースの「現場」をクリックします。

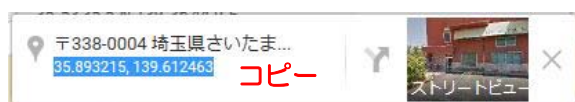
(2) 住所を入力し、新規登録をします。マップ表示をGoogleマップ表示をクリックします。

※現場でスマートフォンやタブレット端末をお持ちの場合は「現場の座標を取得」でその場所の座標を登録出来ます。



(3) 先に入力した住所付近にAのマークがありそこを右クリックします。

(4) 「この場所について」をクリックします。



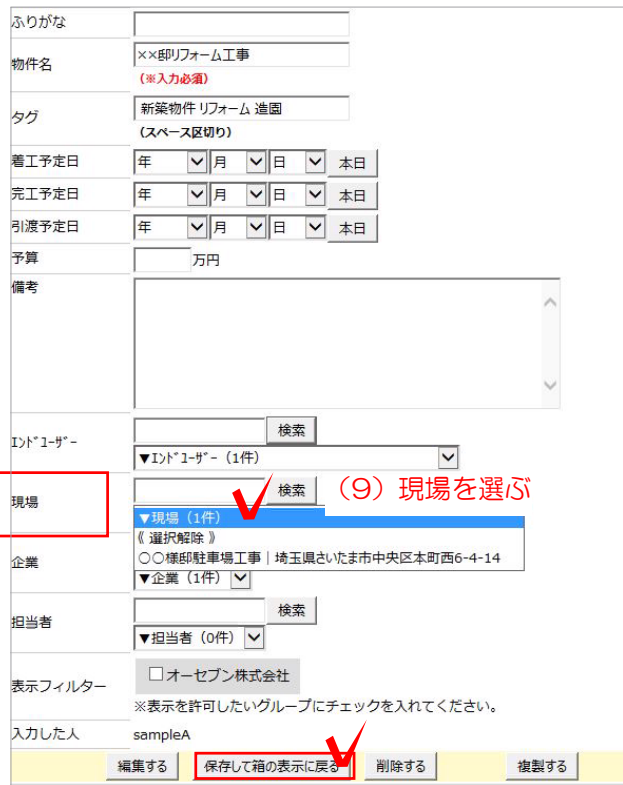
(5) 上部に表示された座標をコピーします。(数字を選択してCtrlキーとCキーを同時に押すとコピーされます)

(6) マップ座標の項目にコピーした座標をペーストします。(入力欄をクリックしてからCtrlキーとVキーを同時に押すとペーストされます)

(7) 編集、リストを更新するをクリックします。



(8) データベースの「物件」をクリックします。  
関連付ける物件の「詳細」をクリックします。



(9) 右側に詳細情報が表示されますので、先ほど登録した現場を選びます。

(10) 保存して物件箱の表示に戻るをクリックします。

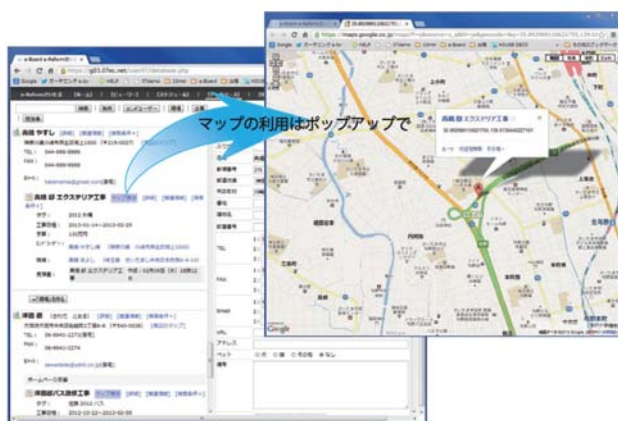


(11) 物件箱に現場の情報が関連づけされました。  
マップ表示をクリックすると現場のマップが表示されます。

現場の情報



# 地図サービスの利用について



e-Board内で利用できる地図サービスはGoogle、yahoo、Bing の3 種類です。

e-Board  
はログインしたページ内で地図を利用することが出来ますが、そのような利用の場合地図サービスを提供しているGoogle、yahoo、Bing などと、**有償契約**を結ぶ必要があります。利用料が安価ではないので、ログインしたページ内での地図の利用はお勧めいたしません。左の図のように、地図を別ウィンドウで開くという設定にすれば無料で地図サービスを利用することができますので、お使いになる前にその設定を行ってください。

## 地図サービス利用の設定方法



(1) データベースをクリックします。

(2) 設定をクリックします。

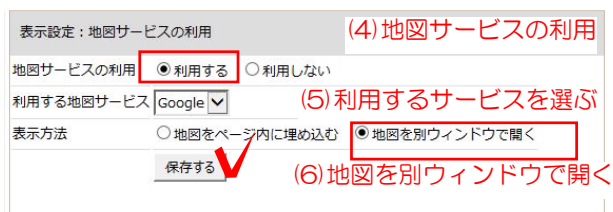
(3) 表示設定:地図サービスの利用をクリックします。

(4) 地図サービスの利用をするかしないかを選択します。

(5) 利用する地図サービスを選びます。

(6) 表示方法 《地図を別ウィンドウで開く》にチェックを入れます。

(7) 保存するボタンをクリックします。



これで設定は終わりです。(6)の項目を《地図をページ内に埋め込む》を選ぶと先にご案内した通り利用料が発生しますので、ご注意ください。

地図をページ内に埋め込んでの利用は、地図サービス提供各社と契約を済ませてからからご利用ください。

## 企業と担当者の新規登録

(1)データベース

(2)企業

(3)+マーク

(4)項目入力

(5)新規登録

データベースの『企業』には、元請や取引先などの企業情報を入力します。物件情報と関連付けしておけば、必要な情報がすぐに引き出せます。

- (1) データベースをクリックします。
- (2) 企業をクリックします。
- (3) +マークをクリックします。
- (4) 各項目をクリックします。
- (5) 新規登録をクリックします。
- (6) ページ更新をクリックします。

(2)担当者

(3)+マーク

(4)会社選択・検索

(5)項目入力

(6)新規登録

データベースの『担当者』には元請や取引先の担当者情報を入力します。物件にかかわる各担当者を物件情報とリンクしておけば、必要な時に連絡先などの情報をすぐに引き出せます。

- (1) データベースをクリックします。
- (2) 担当者をクリックします。
- (3) プラスマークをクリックします。
- (4) 会社を選択（検索）します。 ※1
- (5) 各項目を入力します。
- (6) 新規登録をクリックします。
- (7) 右上のページ更新をクリックします。

上記手順で入力した担当者は左図のように表示されます。

所属する会社とリンクされています。

仲間ハウジング (なかもはろじんぐ) [詳細] [関連情報] [表示+] [記事入力] [タグ] 1-入力]

埼玉県さいたま市浦和区駒場1丁目00-00 (〒330-0051) [周辺のマップ]

URL: <http://www.nakamahouse.co.jp>

田中 太郎 [関連情報] [表示+] [記事入力] [タグ] 1-入力] [出力] 担当者

TEL: 048-835-3156(職場)

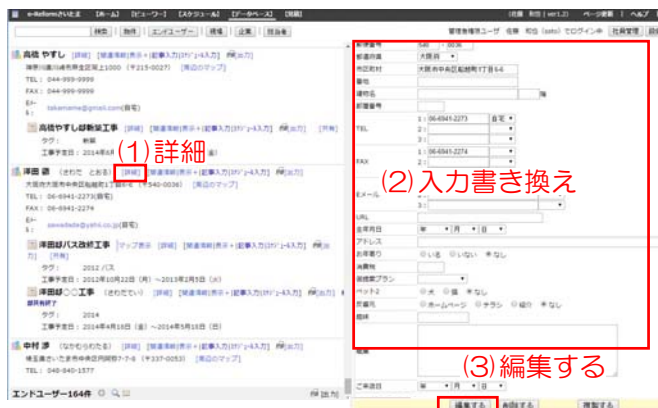
FAX: 048-835-3157(職場)

E-Mail: [takenaka@nakamahouse.co.jp](mailto:takenaka@nakamahouse.co.jp)(職場)

※1 担当者を入力する際は、まず企業から入力するようにしましょう。



## データを編集する



- (1) 編集するデータの詳細をクリックします。
- (2) 右側に編集画面が表示されます。
- (3) 修正後、編集するをクリックします。
- (4) 右上のリスト更新をクリックします。

画面右上 (4) リストを更新する

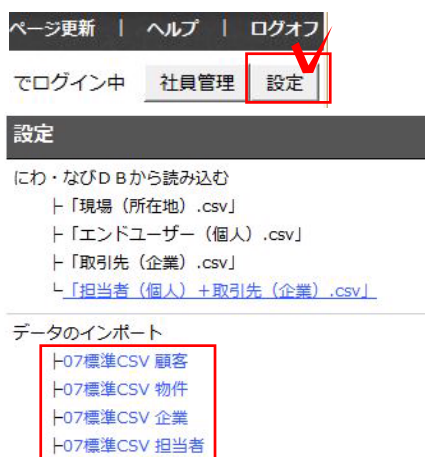


※e-Boardフル版のみの機能です。

## データベースの移行

e-Board（フルバージョン）をお使いの方は現在ご利用中のデータベースから名前や住所、電話など基本情報をe-Boardへエクセルを経由して一括でデータ移行が出来ます。

※e-BoardOneでは出来ません。データベースを一括で移行したい場合はオーセブンへお問い合わせ下さい。



物件 | エンドユーザー | 現場 | 企業 | 担当者

【フィールド例】

生年月日	年	月	日
お年寄り	<input type="radio"/> いる	<input type="radio"/> いない	<input checked="" type="radio"/> なし
ペット	<input type="radio"/> いぬ	<input type="radio"/> 猫	<input type="radio"/> 犬と猫
	<input checked="" type="radio"/> なし		

【テーブル例】 ※e-Boardフルバージョンのみ

名前	続柄	生年月日	備考
		年 月 日 本日	

金額	
材料	1500 円
工事	500 円
小計	2,000
消費税	100

## データベースのフィールドの作成

5つのデータベースそれぞれに新たな入力欄を追加できます。

例えばエンドユーザーのデータベースに左のようなフィールド（項目の入力欄）や、テーブル（複数のフィールドをまとめた表）を作成出来ます。

※e-BoardOne でテーブルの作成はできません。